

60年の歴史を経て、新生小野市が歩み出す…

特集

小野市制施行60周年記念 p2～15

あいさつ/功労表彰・善行表彰

「笑顔の種」プロジェクト

小野60年のあゆみ それぞれの物語。



【11月号と表紙を連動】

時がたち朝日を背景に市花ヒマワリの種から出た芽が未来を表現しています。

小野市制施行 60 周年記念

未来に向けた 新たな価値観の創造

小野市制施行60周年を迎え、市政発展のためにご尽力された先人たちの英知とご努力に敬意と感謝を申し上げます。

小野市では「行政も経営」と捉え、より高度でより高品質なサービスをいかに低コストで提供するかを追求し、「顧客満足度志向」「成果主義」「オンリーワン」「後手から先手管理」という「行政経営4つの柱」を基軸に市政運営を進めてまいりました。

市制施行時約3万5千人であった人口は5万人へと増加し、年少人口割合（0～14歳）は県内29市中最も高くなりました。年少人口割合の高さは、これからの小野市にとって大きな財産であり、希望であります。

昨年は、将来にわたる地域医療を確保するため、自治体と大学が連携した「北播磨総合医療センター」を開設しました。本年においては、4月に災害対策の拠点となる「防災センター」が運用を開始し、6月には市民

活動拠点施設としての「うるおい交流館エクラ」に「市民交流ホール」を増設し、各種会合、披露宴など様々な利用が可能になりました。

8月には市が誘致した市内を一望できる10階建て204室の宿泊施設が民間事業者によりオープンし、市民にとって長年の念願であった「小野警察署」の建設も開始されるなど、ようやく「都市としての機能」も充実し、それら施設の相乗効果で、このエリア一帯が小野市だけでなく、周辺地域も含めた活性化の拠点になるものと考えております。

また、将来における市民の貴重な財産として取得した「浄谷黒川丘陵地」につきましても、西日本最大級となる80ホールのグラウンドゴルフ場の整備構想をはじめとする「夢」のある構想がまとまっており、本年度から災害対応拠点を見据えた多目

的運動広場の整備に先行着手しております。

人口減少、超高齢化の進展という時代の大きな転換期にあつて、「医療・福祉・健康」をテーマとした「小野長寿の郷構想」が兵庫県の主体的な取組のもとで、いよいよ実現へ向けて動き出し、超高齢社会にふさわしい生活空間の創造も始まります。小野市の更なる飛躍に向けて、そのポテンシャルを最大限活かし、未来に向けた「新たな価値観の創造」にまい進する所存であります。



小野市長 蓬菜 務

功労賞・善行賞受賞者を表彰

本市の公益の増進、地域社会の振興発展に尽力され、その功績が顕著な方や、市民の模範となる善行があった方を表彰します。

（五十音順・敬称略）

《功労表彰》

■自治功労

自治行政の振興発展に貢献された方

石田 喜久男（下来住町）
市橋 義則（天神町）
井上 熙（本町）
貝原 一（東本町）
志賀 咲穂（神戸市東灘区）
芝本 博文（黒川町）
鈴木 元（大開町）
面尾 英昭（神明町）
藤原 健（浄谷町）
堀井 算満（河合西町）
松原 ひとみ（中町）
吉田 成宏（西脇町）

■文化功労

教育・文化およびスポーツの興隆に貢献された方

伊藤 忠（垂井町）
稲田 ふくみ（大島町）

■社会功労

社会福祉の充実、市民生活の安定向上に尽力された方

久後 利成（小田町）
兒玉 典己（天神町）
松尾 鹿次（黒川町）
森本 一夫（新部町）

市嶋 丈裕（中町）
井上 俊夫（敷地町）
井上 博（古川町）
岸本 龍雄（日吉町）
久後 義晴（小田町）
小林 秀夫（山田町）
小林 正幸（河合西町）
佐藤 文彦（天神町）
田中 信之（大島町）
田中 道幸（市場町）
田中 康廣（黒川町）
田中 義三（新部町）
富田 茂勝（鹿野町）
友定 隆男（喜多町）

■産業功労

産業経済の振興発展に貢献された方

萩原 照雄（高田町）
橋本 永壽（池尻町）
藤川 良昭（脇本町）
堀井 嘉久（河合西町）
松尾 義久（下来住町）
松野 隆（育ヶ丘町）
宮脇 昌三（来住町）
山畠 利治（小田町）
横山 忠勝（栗生町）
吉岡 正巳（長尾町）

伊藤 俊博（中町）
井上 昇一（本町）
黒石 康弘（加古川市）
坂田 大爾（本町）
白土 師通夫（三木市）
友定 正明（榎山町）
長谷川 英治郎（上本町）
廣瀬 成雄（上本町）
藤田 忠雄（上本町）
藤本 勉弘（三木市）
増田 健三（中町）
宮本 一廣（天神町）
山口 千代一（榎山町）

《善行表彰》

市民の模範となる善行があった方

加門 昭三（育ヶ丘町）
篠倉 みさ子（丸山町）
二反田 眞智子（神戸市中央区）
灰原 数子（敷地町）
吉田 てるみ（天神町）

【団体】

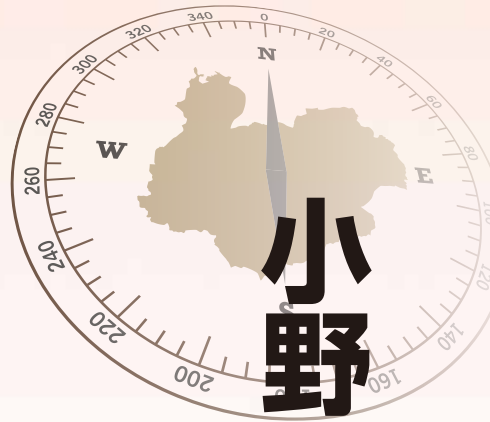
・移送ボランティア「とんぼ」
・市場「水辺の楽校」推進協議会
・おのガーデニングボランティア
・小野市いずみ会
・小野託児サークル「このゆびとくまれ」
・おはなしサークル「ピッピ」
・かわい快適の森森林ボランティア
・カリタス朗読
・きすみの森林ボランティア
・神戸合成株式会社自衛消防隊
・精神保健福祉ボランティア「ステップ」
・銭太鼓小野さくら会
・調理ボランティア味くらぶ
・配食ボランティアいなほの会
・朗読サークルこだま



The 60th anniversary
「笑顔の種」プロジェクト

卵から育った市花ヒマワリの双葉が成長を予感させるシンボルに。それぞれの思いを込め…。
新生小野市が歩み出す…。





小野

60年

のあゆみ

それぞれの物語。

クローズアップ my story

昭和29年12月1日に小野市が誕生して今年で60年。その間、そして今も、人の数だけそれぞれの時間（物語）が流れています。この度は、7月9月の募集期間に皆さんから寄せられた思い出深い写真とエピソードを、時の移り変わりを交えながら紹介します。またその中に、市制記念日と誕生日が同じ方も何人か登場します。記憶が点でしかなかったものが、線としてつながることで、皆さんそれぞれの物語に絡まってくることもあるかもしれません。本特集で紹介する写真などを見ながら、過去のことを振り返り、未来に思いを馳せてみませんか。



my story 5

神戸電鉄開通 (昭和26・27年) 提供：上・神戸電鉄、左・東條利明さん

戦時期、三木電鉄による現在の栗生駅までの延伸計画は一度は却下されていましたが、昭和21年にあらためて申請。翌年に認可されましたが、その背後には、地元有力者をあげて組織された三木電鉄延長期成同盟の働きかけが大きかったと言われています。昭和26年12月28日、まず三木 - 小野間が、営業を開始。27年4月10日には小野 - 栗生間が開通し、祝賀会が行われました。

my story 3

二本松 (昭和初期) 提供：森勝子さん

現在の「萬福」（王子町）付近にあった2本の松（＝写真右上）。台風などの影響で土地が崩れて危険なため19年ごろには姿を消しました。

my story 1

榎山託児所 (昭和11年) 提供：藤木民雄さん

婦人会の女性が農繁期に幼児を預かって、現在の幼児保育のような役割を担っていました。「おばさんにおやつをもらい、ブランコや滑り台で遊んだ懐かしい思い出がいっぱいです」と藤木さん。このような取り組みは、神戸又新日報（昭和6年7月25日）でも「田の草取り賃で農繁期託児所を経営。経費は会員の手で稼ぎ出す。市場村婦人会榎山支部の美学」と紹介されています。

my story 4

市場中学校 (昭和25年) 提供：稲坂千里さん

横に長いのが、教室や職員室など。その後ろに見えるのが小学校です。55年には、来住中学校と統合して小野南中学校に。

my story 6

あめ売り (昭和27年) 提供：藤本芳子さん

新聞に、半世紀も前の母が働く姿の写真が掲載され、それがきっかけで、娘の藤本さんと撮影者が対面したという記事。撮影は旧滝野町でのもので、あめを頭に載せて行商する女性の姿が写っていますが、市内でも見かけていたはず…。

小野市成立までの人口動態

昭和19年から20年の間に、市域の人口が一挙に3割以上はね上がりました。要因は、軍隊からの復員によるものと、20年3月以降の空襲により焦土化した神戸市などからの疎開者ないし帰郷者と考えられています。

my story 2

戦勝祈願 (昭和16年) 提供：東條利明さん

市場小学校の児童が、太平洋戦争の始まった日に、住吉神社で戦勝祈願しました。

小野 60 年のあゆみ それぞれの物語。

クロースアップ my story

小野のあゆみ

合併前（昭和28年）

昭和29～43年

昭和44～59年

昭和60～平成12年

平成13年～未来へ



小野のあゆみ

昭和29年～43年



提供(上3枚)：浮田富士夫さん



市制10周年・市役所庁舎竣工(昭和39年)

市制10周年記念と新庁舎竣工を祝う記念行事を、10月8～9日に行いました。庁舎前の広場では約500人が参加する式典があり、児童生徒らは楽器を演奏するなどしました。また、商店街が中心になり、花自動車やだんじりが練り歩いたほか、アチャコ(写真左)による演芸会も開かれました。



赤ちゃんコンクール(昭和39年)
提供：森勝子さん

元気な赤ちゃんや保育に努力されたお母さんに、賞が贈られていました。提供写真は賞品。(上本町寿会館で※現存せず)



五輪記念に人文字(昭和39年)
提供：小田昌代さん

小野小学校で、東京オリンピック開催記念に、校章を形どった人文字を作成しました。



有線放送電話開始(昭和36年)



小野市民病院の開院(昭和36年)

開院当時は、内科、外科、小児科、産婦人科、放射線科がありました。



下東条中のリレーメンバー(昭和37年)
提供：大野幸男さん

大野さんが中学3年の時の写真で、「当時は陸上部がなかったの、いろんな部からの寄せ集めメンバーでした」とのこと。同中学校は、43年に旭丘中学校が完成したことで大部中学校と統合。校舎は改造し市民研修所(現コミセン下東条・市民研修センター)として利用しました。



小野市の誕生(昭和29年)・久保木・古川編入(昭和31年)

昭和28年に成立した「町村合併促進法」により、全国的に町村合併が進みます。その流れの中で、加東郡小野町、河合村、来住村、市場村、大部村および下東条村が合併調印式を行いました。市制施行日の29年12月1日には、盛大な祝賀行事を実施。空には十数個の「祝小野市」のアドバルーンが浮かび、児童らは人文字を作ったり、小旗を振りながら全市域を行進したりしました。また、各町から十数台のだんじりや踊屋台も練り歩きました。

31年4月1日には、加東郡社町から久保木・古川地区が編入。当日は、花自動車、漫才大会、商店街大売り出しなど盛大に祝いました。



店先で初写し(昭和30年)

提供：東條利明さん
東條食品(商店街)の店先で、自分で買ったカメラで初シャッターを切り撮影。⇒



河合小分校(昭和29年)提供：藤井眞弓さん

河合中町にある八王子神社の森の近くに、小さな分校があり、1～2年生が利用していました。分校は33年に廃止。現在の場所に統合されました。



害虫駆除を集団で(昭和29年ごろ)
提供：岸本富生さん

当時としては珍しい取り組みで、住吉町住民が集団で、農薬散布しています。



秋祭り演芸大会(昭和29年)

提供：多鹿幸次さん

日吉町の青年団主催の演芸大会です。多鹿さんは本家がそば問屋だったこともあり、昭和50年代までそば職人。

小野 60 年のあゆみ それぞれの物語。

クロースアップ my story

小野のあゆみ

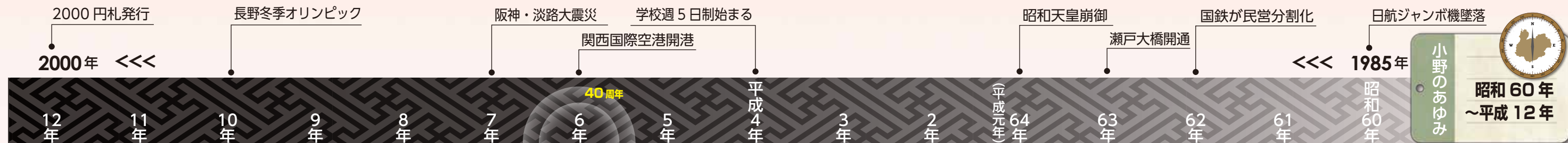
合併前（昭和28年）

昭和29～43年

昭和44～59年

昭和60～平成12年

平成13年～未来へ



人口5万人を突破！（平成11年）
2月22日、人口が5万人になり、翌日、市役所玄関ロビーで、くす玉を割って達成を祝いました。前年の広報11月号では「5万人到達日予想クイズ」を告知。正解者らに記念品を贈りました。



かしフェスタ（平成12年）
提供：藤原登代子さん
小野加東広域事務組合が実施していたもので、この年は、大池総合公園近くでありました。（フェスタは12～16年にかけて5回開催）写真は、フェスタ前日に撮られたもの。



山陽自動車道全線開通（平成9年）



1日警察官（平成8年）
提供：上月梢さん
春の全国交通安全運動で、小学1年生だった上月梢さんは「1日警察官」に任命され、市内の事業所を訪ね、交通安全を呼びかけました。子どものころは男の子とよく遊んでいたという上月さんは現在、神戸市長田区の歯科医院で歯科衛生士として仕事にやりがいを感じながら頑張っています。



2度とない撮影チャンス（平成9年）
提供：佐藤文彦さん
開通前の山陽自動車道を歩くイベントが11月にあり、参加した佐藤さんは「2度と歩いてくることのできない場所」と思い列車が来るのを待って撮影しました。



国道175号開通（平成4年）
榎山町から天神町の区間（3.8㌔）が完成し、すでに部分開通していた区間（天神町～古川町・4.3㌔）とあわせて、全線8.1㌔が開通しました。開通式は10月7日。



地震で被害・愛宕神社（平成7年）
提供：本町住民
地震により、本殿の瓦が落ちるなど、古い建物の多くが被害。神社再建趣意書（＝右）を作成し、地域住民が再建に取り組みました。

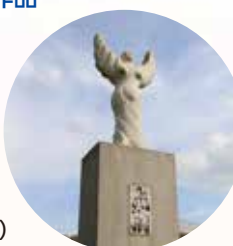


ひまわりの塔完成（平成3年）
ふるさと創生事業の一環で建設したもので、高さ20㍎、総重量約260㍎もあります。この塔は、公募したデザインの優秀作品（上の平成元年9月号の広報紙参照）を参考に、二科会の審査員もされた故・長谷川雅司さん（久保木町出身）が彫刻を施されています。

紙面は広報（平成元年9月号）



「ふるさと的美」
勾玉と埴輪
（商店街サンパーク）



「飛翔」
（小野工業団地入口）

こんな、「もの・こと」知ってる？



昭和63年8月号に「今月から子午線上にある市町を紹介…」とありますが、なぜか11月号で連載ストップ…。



子午線標識柱を建立（昭和61年）
日本標準時制定百周年を記念して、兵庫県、京都府の5市11町（東経135度線上の当時の市町）が催しを実施。小野市では、御影石でつくられた高さ2.5㍎標識柱の除幕を行いました。（万勝寺町子午線公園で）



新市民病院が完成（昭和60年）
鉄筋コンクリート造り5階建ての病院が4月1日に旧建物の東側に開院。昭和36年から使用してきた旧建物は取り壊し、9月末には、駐車場に変わりました。また、この病院は平成25年10月に北播磨総合医療センターが開院したことで閉院に。



商店街をカラータイル舗装（昭和62年）
市の公共下水道事業の舗装復旧工事とあわせて、整備しました。8月7日にあった「通り初め」には、小野中吹奏楽部を先頭に、市長や元県議森忠次さん（11㍎に記事あり）を乗せた人力車などがパレードしました。

小野 60 年のあゆみ それぞれの物語。

クロースアップ my story

小野のあゆみ

合併前（昭和28年）

昭和29～43年

昭和44～59年

昭和60～平成12年

平成13年～未来へ



望まれる早い復旧 粟田橋架け替え

平成 25 年 9 月の台風 18 号で被害を受け、架け替えることになった粟田橋は、28 年秋に完成予定です。

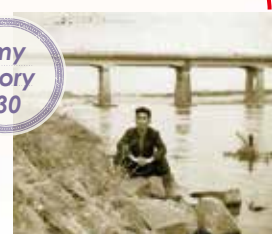


新都市中央線開通へ

国道 175 号市場東交差点から工業団地までを結びます。(28 年度末完成予定)



my story 30



橋を背景に(昭和 30 年代)
提供：横山政雄さん



3 人仲良し(平成 22 年)

提供：井上恋花ちゃん

前年の 12 月 1 日生まれの恋花ちゃん(写真左から 1 人目)が、新部町にある公園で、兄の楓凱くん、姉の莓果ちゃんと一緒に。



オリンピックへ(平成 20 年)

小林祐梨子選手が、北京オリンピック女子 5,000 円の出場が決まり、広報 8 月号の表紙を飾りました。



柳田さん生後 6 か月のころ



赤ちゃん(平成 16 年)

提供：藤原蓮くん

現在は、習い始めて 1 年くらいになる空手を続けて、頑張ってる黒帯になることが目標の蓮くん。今回は、妹の奈々ちゃんと一緒に撮影。(=写真下)



現在



田中千洋さん・希実さん(平成 14 年)

この年、北海道マラソンで 3 位入賞するなどママさんランナーとして活躍する田中千洋さんが長女の希実さんを連れて、市長と対談。希実さんも今では、トップアスリートの中学 3 年生。



世紀越えカウントダウン(平成 13 年)

平成 12 年の大みそかから翌年の元旦にかけて行ったイベントで、会場となった大池総合公園では、約 5,000 人が集まり、豪華賞品の当たる大抽選会に参加しました。



my story 25

my story 28

うるおい交流館エクラと北播磨市民活動支援センター

小野市と同じ今年 60 歳になられた柳田吉亮さん(理事長)にインタビュー

地域が良くなるには、近隣市を巻き込んだ「広域性」が大切だと思っています。だから、NPO 法人の名称に「北播磨」といいました。これには、「近隣市と連携し、広域性という視点で物事を考える拠点となるエクラにしたい」という思いがありました。

現在、エクラの周辺には、セレモニーホール、図書館、ホテルなどがあり、警察署も建設中。そのため、エクラは北播磨全域の中核にならないといけない。ホテルとも連携し、

新しくできた市民交流ホールで、最上級のサービスが求められるブライダルをも提供できるノウハウを蓄積し、「ここまでできるのはエクラしかない」と言われるくらいのオンリーワンにチャレンジします。



50 周年・うるおい交流館竣工(平成 17 年)

3 月 20 日、市制 50 周年記念式典とうるおい交流館エクラ竣工式を行いました。エクラの指定管理者である NPO 法人北播磨市民活動支援センターに鍵を授与。市民活動の拠点施設がここに誕生しました。



ひまわりの丘公園開園(平成 14 年)



白雲谷温泉ゆびかオープン(平成 16 年)



老兵は消えゆく(平成 13 年)

提供：佐藤文彦さん

浄谷町にあった KDDI の鉄塔が撤去。佐藤さんは「鉄塔は、象徴的な存在だった。引き倒された瞬間は「老兵は消えゆく」と感じたそうです。撤去されるまでは、自宅周辺からも見えていました。(=写真右)

イメージ図

浄谷黒川丘陵地

浄谷黒川丘陵地(95%)の豊かな自然環境を生かし、土地利用を進めます。第一弾として、多目的運動広場を 30 年度に完成させる予定です。



「中1ギャップ」を解消 5・4制導入へ

河合小6年生は、中学校で教科担任制 県内初

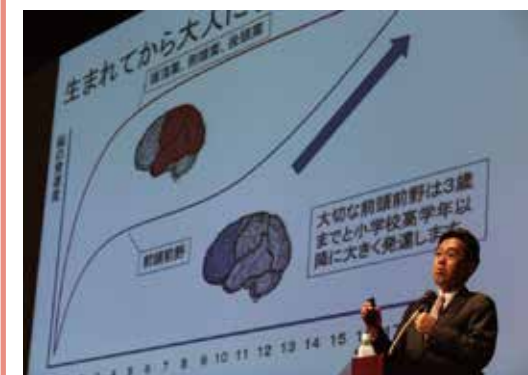
市の教育委員会は、来年度から河合小学校の6年生を河合中学校で学ばせる小中一貫教育を実施することを決めました。国の小中一貫教育制度化に合わせた取り組みで、現行の「6・3制」から「5・4制」にすることで、中学進学時に環境の変化に適応できなくなる「中1ギャップ」の解消や学力向上につなげることが目的です。

河合小と河合中では、平成16年から、小中連携教育に取り組んでおり、高学年の算数や理科の授業を中学校の教師が受け持ったり、6年生が中学校生活を体験したりするなどしてきました。これにより、不登校の数が減るなど一定の効果があったものと判断。また、同地区の児童・生徒が減少傾向にあり、教員数が減らされれば、これまで進めてきた連携教育が維持できなくなる問題にも直面しており、小中一貫教育へ移行することで子どもにとってより豊かな教育が展開できると考えています。

市の教育行政顧問である東北大学の川島隆太教授も「素晴らしいこと。全国に先駆けた取り組み」とコメントされています。

学校教育課 ☎ 2409

前頭前野は高学年から大きく発達
川島隆太教授が5年生に講演



10月末、東北大学の川島隆太教授が、「夢をかなえるには前頭前野を鍛えることが重要」と講演会で説明。その前頭前野がよく働くのは、計算や漢字、音読、コミュニケーションをとった時であるとし、その前頭前野が発達するときは、3歳までと小学校高学年以降であるため「夢へ近づくには、これからでも十分に合う」と強調されました。

松平健さんが小野商店街にやってくる

●内容 ①小野保育所・北辰保育園のお芝居・鼓笛 (11:00～)

②松平健さんが商店街を大行進 (14:00～)

七福神の先導で宝船に乗った松平健さんが、小野商店街 800 ㍓を練り歩きます。

③マツケンオンステージ

松平健さんが「マツケンの大繁盛」「マツケンサンバ」を歌います。

④大抽選会

ペア宿泊券 5 万円相当が 3 本も当たります。賞品は松平健さんから手渡されます。

※③④に参加するには、「マツケンの大繁盛」タオルを購入のうえ、会場に持参してください。(タオルは、1 本 800 円で商店街各店舗やおの夢館で絶賛販売中)

●駐車場 市役所駐車場・小野小学校駐車場

※できるだけ公共交通機関をご利用ください。

●問い合わせ先

おの夢館 ☎ 63-2126 13:00～17:00 ※水曜定休
産業課商工振興係 ☎ 63-1928

マツケンの大繁盛

12月13日(土) 11:00～16:00

【主なイベント】
マツケンオンステージ&大抽選会 (14:00 開場)
(ところ：小野商店街特設会場 (愛宕神社南))

ペア宿泊券が当たる!

ASO 神戸電鉄栗生線シンポジウムを開催

栗生線とまちの将来について考えるシンポジウム

●日時 12月23日(祝) 14:00～

●場所 三木市文化会館小ホール

●定員 先着 500 人 ※申し込み不要

●参加料 無料

●プログラム

◆基調講演

「地方創生と鉄道 ～成熟社会のまちづくりをめざして～」
宇都宮 浄人 (関西大学経済学部教授)

◆パネルディスカッション

「これからのまち、ひと、暮らし、そして交通」
【コーディネーター】

正司 健一 (神戸大学副学長 (活性化協議会座長))

【パネラー】玉岡 かおる (小説家) / 佐伯 武彦 (北条鉄道(株)副社長 (元川崎重工業副社長)) / 宇都宮 浄人 (関西大学経済学部教授)

●表彰式 栗生線活性化グランプリ “栗生線・未来へと続くレールコンテスト”

●問い合わせ先 交通政策グループ ☎ 63-1404



らんらんバス

来年1月2日(金)に「らんらんバス」のダイヤを改正します。

今回の改正は、鉄道などへの乗り継ぎを便利にするために実施。詳細は、「広報おの」と一緒に配布している総合時刻表を確認してください。

今後も、コミュニティバス「らんらんバス」をご利用ください。

**冬休み期間、
中学・高校生は無料**
【期間】
12月23日～来年1月7日
※降車時に、生徒手帳をお見せください。



▼問い合わせ先 交通政策グループ
☎ 1404

らんらんバスのダイヤを1月に改正

START/GOAL

スタート時間

- 9:30～ ハーフマラソン
- 9:50～ 3km マラソン
- 10:15～ 1.5km マラソン

飲食・物販ブース (8:00～14:00※予定)

- 特別協賛企業による飲食販売など
- 日本茶試飲 (NPO 法人日本茶インストラクター協会)
- 市特産品や「おの恋焼酎」、白雲谷温泉ゆびか割引券の販売など

交通規制などによる利用制限

対象	利用制限時間
小野加東斎場「湧水苑」☎ 67-0164	8:45～12:00
らんらんバス ☎ 63-1404	バス停「図書館前」9:00～13:00 ※また、大幅に運行時刻が遅れる場合があります。
図書館 ☎ 62-0456	6日・7日は閉館



小野ハーフマラソン2014
いよいよスタート

12月7日(日)、5700人のランナーが小野市を駆け抜けます。また、当日は大会実行委員長の藤本敦士さん、濱中治さん(ともに元阪神タイガース)がハーフマラソンにチャレンジ。ほかに、現役プロ野球選手のT・岡田さん(オリックス・バファローズ)や

俊介さん、清水誉さん(ともに阪神タイガース)が3区に分かれて走ります。

ぜひ、観覧・応援をお願いします。だき、温かい声援をお願いします。

▼問い合わせ先 小野ハーフマラソン実行委員会事務局(体育保健課内) ☎ 2591

相談窓口

お気軽にご相談ください。 祝日や年末年始は、休ませていただく場合があります。

	相談名	相談日時	相談場所	相談内容	担当課(電話番号)
一般相談	市民・行政	月～金曜日 9:00～17:00	市民サービス課相談室	生活上の問題・行政に関する相談	市民サービス課 63-1013
	法律 要予約 (1日の9時から)	12月10日(水)・17日(水) 13:30～16:00		弁護士による法的な解釈が必要な問題など	
	人権	12月17日(水) 13:30～15:30	コミセンおの302号室	人権に関すること	人権啓発推進グループ 63-1243
	特設人権	12月5日(金) 10:00～15:30	コミセンおの205号室		
	消費生活	月～金曜日 9:00～17:00	生活環境グループ	商品や契約の苦情に関する問題	生活環境グループ 63-1686
	農地 要予約	1月14日(水) 10:00～15:00	本庁舎第1会議室	農地に関すること	農業委員会 63-2266
	高齢者総合相談	月～金曜日 9:00～17:00	福祉総合支援センター	介護・認知症に関する相談など	地域包括支援センター 63-2174
	住宅改造 要予約 ①高齢者向け ②障がい者向け	月～金曜日 9:00～17:00	①福祉総合支援センター ②福祉事務所相談室	バリアフリー化など住宅改造に関すること	①高齢介護課(63-1060) ②社会福祉課(63-1011)
	心配ごと相談	火・木曜日 9:00～12:00	福祉総合支援センター 研修室	日々の暮らしの悩み・心配ごと	社会福祉協議会 63-2575
	いじめ等相談窓口 (ONOUまがほっとライン)	月～金曜日 9:00～17:00	市民安全部 ヒューマンライフグループ	いじめ、虐待、DV、セクハラなど いじめ相談	いじめ担当グループ 62-4110
障がい者相談	障がい者総合相談	月～金曜日 9:00～17:00	福祉総合支援センター	障がい者(児)の日常生活における相談	障がい者地域生活・ 相談支援センター 63-1000(内線840・841)
	虐待通報・ 相談窓口	月～金曜日 9:00～17:00 (虐待通報は夜間、 休日も対応します。)	福祉事務所相談室 (障がい者虐待防止センター)	障がい者の虐待など	社会福祉課 63-1011 FAX63-1204 (夜間休日) 63-1000 FAX63-1196
	身体障がい者	1月18日(日) 10:00～12:00	コミセンおの304号室	日常生活上での悩みごと	社会福祉課障がい福祉係 63-1011
	知的障がい者	1月15日(木) 10:00～12:00			
	精神障がい者	12月19日(金) 13:00～15:00			
子ども相談	児童	月～金曜日 9:00～17:00	福祉事務所相談室	家庭環境、子育ての悩みなど (養護、虐待など)	子育て支援課 63-1645
	子育て電話相談	月～土曜日 10:00～17:00	児童館チャイコム	子育てに関すること	児童館チャイコム 62-7020
	にこにこ 子育て相談	12月3日(水) 9:45～11:00		特に発育・栄養に関すること	
	子育て 安心ダイヤル	月～金曜日 9:00～17:00	保健センター	子どもの健康・栄養・発達に関すること	健康課 63-3977
	思春期 ホットダイヤル			体のこと・性のこと	
	不登校相談	月～金曜日 13:00～17:00	適応教室	不登校に関して、電話と面接相談 で応じます	適応教室 63-4175
	子育て相談	月～土曜日 9:00～16:00	来住保育所 (小野市地域子育て支援センター)	乳幼児の子育ての悩みなど	来住保育所 62-8428
女性相談	女性のための相談 面接相談は要予約	木曜日 (電話相談) 9:30～11:30 (面接相談) 13:00～16:00	うるおい交流館エクラ 相談室	女性が抱えるさまざまな問題 ※託児可能(要予約・無料)	男女共同参画センター 相談専用電話 63-8250
	母子自立 要予約	月～金曜日 9:00～17:00	福祉事務所相談室	生活上の悩みなどの母子の 自立に向けた相談	子育て支援課 63-1645
	女性のための医療 専門相談 要予約	木曜日 13:30～16:00	北播磨総合医療センター 地域医療連携室 相談室	女性看護師による 「医療に関する悩み」など	北播磨総合医療センター 88-8800(内線3120)
	外国人生活相談	水曜日 13:00～16:00	うるおい交流館エクラ 事務室	生活上の問題	国際交流協会事務局 62-6763
	税務相談	12月4日(木)・18日(木) 13:00～16:00	第2庁舎第1会議室	税金に関すること	近畿税理士会・ 社支部事務局 0790-43-1217
	法律相談 要予約	毎月第1土曜日 13:00～16:00	小野警視派出所2階	法律問題全般に関すること	小野交通安全協会事務局 62-1410

市民安全部だより

生活情報トピックス

生活環境グループ (☎63-1686)

活用してください！

太陽光発電システムの設置補助

市では、再生可能エネルギーの積極的な利用を支援するため、住宅に太陽光発電システムを設置する費用の一部を補助しています。

太陽光発電は、家庭で使用できる「再生可能エネルギー」で、地球環境にやさしく、経済的にもうれしいシステムです。

補助金額

- 市内業者が施工設置の場合
1kW 当たり 5 万円 (上限 20 万円)
- 市外業者が施工設置の場合
1kW 当たり 3 万 5 千円 (上限 10 万円)

対象者

- 市内に住所を有し、自ら居住する住宅を対象シ

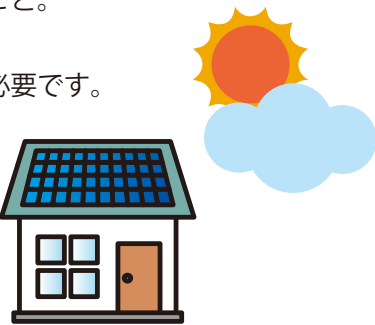
ステムを設置される方。

- 新たに市内に住まれる市外の方で、住宅に対象システムを設置される方。

対象設備

- 太陽電池モジュールの公称最大出力の合計値が「10kW 未満」のもの。
- 未使用品であること。

※設置前に申請が必要です。



安全安心のまちづくり

地域安全グループ (☎63-1273)

年末の交通事故防止運動

12月1日(月)～10日(水)

重点項目

★子どもと高齢者の交通安全

- ①飲酒運転の根絶
- ②夕暮れ時の交通安全
- ③自転車の交通安全
- ④すべての座席のシートベルトとチャイルドシート
の正しい着用の徹底

年末は、忘年会などで飲酒の機会が多くなることに加え、師走特有の慌ただしさから、気の緩み・いらだちが起きやすく、交通事故の多発が懸念されます。

ドライバーは、いつもの通り慣れた道でも、ゆとりを持って確実に安全確認をしましょう。

歩行者は、夕暮れ時や夜間の外出時には明るい服装を心掛け、夜光反射材を身につけましょう。



自転車の飲酒運転も禁止されています

■来年1月から整形外科の初診・再診は予約制に

当院は、小野・三木両市民病院を継承する病院として開院し、多くの患者さんを診療できるよう努めています。しかし、整形外科では、外来の初診・再診ともに患者数が非常に多く、外来診察が長時間に及んでおり、診療に支障が出ています。

このようなことから、地域の医療機関との連携を深め、急性期病院としての役割を果たすため、来年1月5日(月)から、初診・再診ともに完全予約制とさせていただきます。

予約方法 地域の医療機関(かかりつけ医)に紹介状を書いていただくとともに、ファクス予約をしてもらってください。(紹介状があっても、予約がない場合は、当日に受診できない場合があります。)

再診の方への注意事項 現在、当院の整形外科を受診されている方で、当院での治療が継続して必要な場合には、次回の診察予約をしています。一方、当院での治療が終了した方には、地域の医療機関を紹介していますので、次回の診察予約のない場合は、予約と紹介状が必要です。

■耳鼻咽喉・頭頸部外科の診療日程変更

耳鼻咽喉・頭頸部外科の火曜日の外来診療を来年1月から休診します。 ※その他の曜日は従来どおり診療します。

年末年始の市役所業務

施設名称	12月						1月				
	26 (金)	27 (土)	28 (日)	29 (月)	30 (火)	31 (水)	1 (木)	2 (金)	3 (土)	4 (日)	5 (月)
市役所窓口業務 ⌚ 8:45～17:15 出生・死亡・婚姻などの戸籍の届出は、年末年始も管理人室で受付※1		△									
市総合体育館(アルゴ)※2 ⌚ 9:00～22:00 (受付21:00)											
大池総合公園(野球場・陸上競技場)※2 ⌚ 野球・陸上9:00～17:00/テニス9:00～22:00 (受付21:00)											
匠台公園体育館(おのアクト)・榊公園(野球場)※2 ⌚ 9:00～22:00 (受付21:00)											
こだまの森(グラウンドゴルフ場) ⌚ 8:30～17:00 (受付16:00)											
河合運動広場※2 ⌚ 9:00～22:00 (受付21:00)											
ハケ池龍翔ドーム※2 ⌚ 9:00～22:00 (受付21:00)											
市民会館・各コミセン・市民研修センター ⌚ 9:00～22:00											
図書館 ⌚ 10:00～18:00											
あお陶遊館アルテ ⌚ 日～木9:00～17:00 (金・土22:00)											
児童館チャイコム ⌚ 9:30～17:30											
うるおい交流館エクラ ⌚ 9:00～22:00 (スタジオは24:00)											
好古館 ⌚ 9:30～17:00											
広渡廃寺跡公園ガイダンスホール ⌚ 9:00～17:00											
伝統産業会館 ⌚ 9:00～17:00											
白雲谷温泉ゆびか ⌚ 10:00～22:00 (受付21:30)											
北播磨総合医療センター											
ごみの収集※3											
し尿の汲み取り											
小野クリーンセンター ⌚ 8:30～16:30											
一般廃棄物最終処分場 ⌚ 8:30～16:30											
小野加東斎場「湧水苑」(火葬業務) ⌚ 受付8:45～17:15											
らん♡らんバス											

※1 死亡届は8:45~17:15、その他は24時間いつでも △ 市民課の証明発行・印かん登録のみ(8:45~12:00)

※2 土・日・祝日は8:00~

※3 ごみの収集については、ごみカレンダーのとおりです

案内

人権

「人権ポスター・三行詩作品展」を開催

心あったか人権ポスターと三行詩の作品展を開催します。

▼場所 図書館
▼日時 11月29日(土)~12月12日(金)

10時~18時
※最終日は12時まで

▼問い合わせ先 人権啓発推進グループ(☎③1243)

◆最優秀賞◆

【心あったか人権ポスターの部】



藤江大斉さん(小野南中2年)

【心あったか三行詩の部】

つないだ手から
つたわるぬくもり
つないだ数だけ
広がるきずな
平川颯乃佳さん(小野小3年)
勝己さん(親)

案内

福祉

臨時福祉給付金は12月26日で申請受付終了

臨時福祉給付金の申請受付が12月26日(金)で終了します(消印有効)。申請がまだの方は、お早めに申請をお願いします。

12月26日までに申請がなければ、給付金を辞退したとみなされます。それ以降に申請されても給付金を給付できません。

▼申請場所 社会福祉課窓口(本庁舎1階)

※窓口での受付は平日の市役所開庁時に限ります。

▼必要書類 臨時福祉給付金申請書▽申請者、扶養親族の本人確認書類のコピー▽振込先の通帳のコピー

▼問い合わせ先 社会福祉課社会福祉係(☎③1000 内線621)

案内

福祉

老人日常生活用具を給付します

ひとり暮らし高齢者の方に、老人日常生活用具を給付しています。

▼対象 おおむね65歳以上で、心身機能が低下している高齢者

▼給付する用具

- ①電気調理器(家庭用卓上タイプ)
- ②火災報知機(煙・熱感知式)
- ③自動消火器(初期消火で消火液を噴出して消火するタイプ)

▼費用 前年の所得税課税年税額に応じた個人負担あり。ただし、所得税非課税世帯と生活保護受給世帯は、個人負担なし。

▼必要な書類 申請書と民生委員やケアマネジャーらの意見書

▼申し込み・問い合わせ先 高齢介護課長寿福祉係(☎③1060)

募集

エイジ・ルネサンス・パーティー
桂文枝さんの「サン・ステージ」観覧者募集

パーティーのメインでもある「サン・ステージ」(桂文枝さんと参加者代表によるトークショー)の一般の観覧者を募集します。

▼日時 来年1月20日(火)13時50分~16時

▼場所 うるおい交流館エクラ

▼料金 無料

▼内容 記念パーティーのアトラクション/「サン・ステージ」

▼対象 市内在住の方

▼募集人数 250人程度

※応募者多数の場合は抽選。

※当選者には、はがきで代表者に

参加券を郵送します。

▼申し込み期限 12月26日(金)

▼応募方法 はがきかファクスで住所・氏名・年齢・電話番号を記入のうえ、申し込みください。(応募は、1枚につき3人まで)

※代表者以外の方は氏名のみ記入してください。

▼申し込み・問い合わせ先

エイジ・ルネサンス事業実行委員会事務局(高齢介護課長寿福祉係)☎675・1380 小野市王子町806番地の1 ☎③1060・☎④2735

国民健康保険 (国保)
新しい限度額適用認定証などを送付します

国民健康保険 (国保) に加入されている70歳未満の方で、今年8月以降に限度額適用認定証または限度額適用・標準負担額減額認定証の交付申請をされた方には、有効期限が今年12月末日のものを交付しています。通常、各認定証は翌年7月末日まで有効ですが、来年1月からの自己負担限度額変更のため、各認定証の有効期限は12月末日となっています。



この各認定証を現在お持ちの方に、来年1月1日から7月末日まで有効の各認定証を、普通郵便で12月中にお送りします。(申請は必要ありません)

▼問い合わせ先 市民課国民健康保険係 (☎③1469)

国民健康保険 (国保)
より所得に応じた医療費の自己負担限度額へ

国保に加入されている70歳未満の方について、来年1月から医療費の自己負担限度額が変更になります。(70歳～74歳の方については、限度額の変更はありません) 今年12月診療分までは自己負担限度額の区分は3つですが、来年1月診療分からは5つの区分になり、より所得に応じた自己負担限度額へと変更になります。(下表参照)

同一月の医療費の自己負担額 (保険適用分) が自己負担限度額を超えた場合、申請により市から払い戻しされます (高額療養費制度)。払い戻しの対象となった方については、毎月市から案内を送付しています。

▼問い合わせ先 市民課国民健康保険係 (☎③1469)

国民健康保険 (国保)
新しい保険証を送付しています

国保加入者の保険証を、12月1日に更新しました。

新しい保険証は、11月上旬から一世帯ごとにまとめて世帯主の方あてに簡易書留でお送りしています。まだ届いていない場合は、ご連絡ください。(一般保険証、退職保険証ともに紫色のカード型で、1人につき1枚)

なお、75歳以上の方には、7月下旬に後期高齢者医療被保険者証をお送りしていますので、今回の送付はありません。

◆内容をご確認ください
保険証の記載内容に誤りがないか確認してください。

また、現在ほかの健康保険に加入されている場合は、市民課窓口で国保を辞める手続きが必要です。手続きがないと、国保に加入したままとなり、重複して保険料を支払うこととなります。新しい保険証と今まで使われていた国民健康保険証、印かんを持参してください。

◆国民健康保険証の有効期限
保険証の有効期限は来年11月30日です。

ただし、次の方は、有効期限が異なります。

《75歳になる方》
有効期限は75歳の誕生日の前日になります。誕生日から有効の後期高齢者医療被保険者証は随時発送します。

《退職保険証で65歳になる方》
有効期限は65歳の誕生日の月の月末(1日生まれの方は前日)です。期限後からの新しい一般保険証は随時発送します。

◆新保険証を提示してください
12月1日から医療機関で受診される際は、新しい保険証を提示してください。

◆国保税に滞納がある場合
国保税に滞納がある世帯の保険証は、その世帯の滞納状況により有効期限が短くなります。また、窓口交付の対象者には別途通知を送付しています。

▼問い合わせ先 市民課国民健康保険係 (☎③1469)

●70歳未満の方の自己負担限度額

【平成26年12月まで】

区 分	総所得金額	自己負担限度額	
上位所得	600万円超	150,000円+(医療費-500,000円)×1%	≪83,400円≫
一 般	600万円以下	80,100円+(医療費-267,000円)×1%	≪44,400円≫
市民税非課税		35,400円	≪24,600円≫



【平成27年1月から】

区 分	総所得金額	自己負担限度額	
上位所得	901万円超	252,600円+(医療費-842,000円)×1%	≪140,100円≫
	600万円超 901万円以下	167,400円+(医療費-558,000円)×1%	≪93,000円≫
一 般	210万円超 600万円以下	80,100円+(医療費-267,000円)×1%	≪44,400円≫
	210万円以下	57,600円	≪44,400円≫
市民税非課税		35,400円	≪24,600円≫

≪ ≫ 内は、過去12か月以内に4回以上医療費が高額になった場合の4回目以降の限度額です。

福祉
児童扶養手当の振り込みは12月11日

今年8月から11月分(4か月分)の児童扶養手当を、12月11日(木)に受給者の預金口座に振り込みます。

※8月期現況届審査が終了した方のみです。

▼問い合わせ先 子育て支援課 児童福祉係 (☎③1645)

年金
国民年金保険料の案内を民間委託しています

日本年金機構では、国民年金保険料の納め忘れの方に対して、電話・文書・戸別訪問による納付や免除の案内を民間事業者へ委託しています。

り、「アイ・シー・オール バックスグループ シー・ヴィ・シー 共同企業体」から「株バックスグループ」に変わっています。

▼問い合わせ先 明石年金事務所 (☎078・912・4980)

年金
年金相談にお越しを

▼日時 12月24日(水)10時～15時30分
▼内容 明石年金事務所の職員らが年金請求手続き・ねんきん特例便・その他年金に関する相談などに応じます。

※相談を希望される方は、事前に予約が必要です。12月1日(月)～

19日(金)の間に市民課市民係へ申し込みください。(電話でも可)

▼予約申し込み時確認事項 住所・氏名・生年月日・基礎年金番号・電話番号・相談内容 市民課市民係 (☎③1016)

水道
東播都市計画変更案の説明会を開催

市では、浄谷野球場の東側に(仮称)浄谷黒川多目的運動広場の建設を開始しました。これらの施設を公共下水道区域に編入するため、都市計画変更(案)の説明会を開催します。

▼日時 12月12日(金)19時～
▼場所 コミセンおの コミュニティホール
▼問い合わせ先 水道部 (☎③1004)

案内

税金

今月は「税の徴収強化月間」

市では、財産の差押を実施するなど、滞納解消への取り組みを積極的に行っています。これは、所得や財産があるにも関わらず、督促・催告に応じず、納税の義務を果たさない滞納者に対して、税負担の公平性を保つためです。

12月は「税の徴収強化月間」として、差押・財産調査の強化、訪問徴収などを実施します。

納付期限を過ぎても、まだ納付

されていない方は、速やかに納付してください。

○差押の対象財産 預金、給与、年金、生命保険、売掛金、不動産、自動車など

※昨年度の差押件数は487件

○納税に困ったら、ご相談を！
納税相談を随時受け付けていますので、早めにご相談ください。

▼問い合わせ先
税務課収税係（☎③1009）

案内

税金

個人住民税の納付は特別徴収で

県と県内すべての市町は、連携して特別徴収を推進しています。

◆給与支払報告書の提出促進◆

従業員などに給与の支払いをした事業主は、地方税法の規定により、個人住民税に係る給与支払報告書を提出していただく必要があります。

▼対象 前年中に従業員など（アルバイト・パート・役員などを含む）に給与を支払い、所得税の源泉徴収事務を行ったすべての法人、個人事業主

▼提出先 従業員などの1月1日時点の住所地の市町村

▼提出期限 来年2月2日（月）

▼提出書類 給与支払報告書（総括表・個人別明細書）

◆個人住民税の特別徴収の推進◆

特別徴収とは、従業員の給与から個人住民税を天引きし、毎月、市に納入していただくものです。この制度は、法令で所得税の源泉徴収を行うすべての事業主に義務づけられており、事業主の希望に応じて特別徴収を行う・行わない

募集

交歓会

「平成27年新年交歓会」を開催

▼日時 来年1月6日（火）11時開会

▼場所 うるおい交流館エクラ
市民交流ホール

▼会費 2,000円（軽食あり）

※アルコール類は用意していません。

▼申し込み方法 12月10日（水）までに、市総合政策部秘書グループ

募集

選挙

市長選挙 期日前投票立会人の募集

来年2月1日投票予定の市長選挙で、投票事務が公平・適正に行われるよう立会をしていただく投票立会人を募集します。

▼応募資格 市内に住所があり、選挙権を有する方

▼募集人数 1日当たり2人

※来年1月26日（月）～31日（土）の6日間で延べ12人（複数回の立会も可）

▼立会場所 期日前投票所（コミセンおのに開設予定）

▼立会時間 8時30分～20時

▼報酬 1日12,000円

※源泉所得税額99円を含む
▼募集期間 12月1日（月）～19日（金）必着

▼申し込み方法 市選挙管理委員会（窓口・ホームページ）、市内各コミセンなどに備え付けの「期日前投票所の投票立会人申込書」に必要事項を記入のうえ、選挙管理委員会へ提出してください。（郵送・ファクスも可）

▼立会人の決定 申込者の資格要件を確認後、委員会にて選任・委嘱します。なお、応募者多数の場合は、抽選で決定します。

▼申し込み・問い合わせ先
選挙管理委員会
（〒675-1380 小野市王子町806番地の1）
☎③1007・☎③2615

を決めることはできません。

▼事業主のメリット

個人住民税の税額計算を市が行うため、所得税のように税額を計算したり年末調整をしたりする手間がかからない。

▼従業員のメリット
年10回納付の普通徴収に比べ、

案内

税金

家屋滅失をお知らせください

来年1月1日時点で存在しない建物は、来年度以降の固定資産税の課税対象となりません。今年中に建て替え・老朽化などにより取り壊された建物がありましたら、お知らせください。

※適正課税のために、随時、現地調査を行っていますので、ご協力をお願いします。

▼問い合わせ先 税務課資産税係（☎③1689）

カレンダー
おの検定

12月21日（日）
13:30～16:30

場 所	図書館 2 階研修室（1）
検定部門	小学校漢字 18 級～ス・パ・級 中学校漢字 6 級～ス・パ・級 小学校計算 18 級～1 級 中学校計算 9 級～1 級 中学校英語 11 級～1 級 スピード計算・音読 初級・中級・上級

※各級の合格者（80 点以上）には認定証を交付します。

英語に挑戦！ ※市民版おの検定テキストより

- ①りんご a□p□e
- ②えんぴつ p□nc□l
- ③ノート n□teb□ok
- ④今、何時ですか。What () is it now?
- ⑤私は家族が好きです。I like my () .

family ⑤ time ④ book ③ pencil ② apple ①

いきいき社会創造課（☎63-2445）



防災センターだより

消防

師走の火事にご注意ください！

冬の時期は空気が乾燥し、火災が発生しやすくなります。火災の発生原因になるようなものを年末の大掃除に合わせてチェックし、安全・安心な新年を迎えましょう。

◆チェック項目◆

☑家の周りに可燃物を放置していませんか？

☑放置すると不審火を招きます。コンセントにホコリは溜まっていませんか？

☑湿気をよび、トラッキング現象

の原因となります。

☑ストーブの近くで洗濯物を干していませんか？

☑着火し、火災につながります。電源コードがタンスなどの下敷きになっていませんか？

☑損傷部分が発熱します。タコ足配線や電源コードを束ねて使用していませんか？

☑過電流となり、発火します。

平成 26 年火災統計

(10 月末時点)

火災種別	件数
建物火災	9
林野火災	1
車両火災	3
その他火災※	5
計	18
前年同時期	18

※雑草・廃材などの火災

市老連だより

初詣の参加者を募集

市老連に加入・未加入に関係なく、老人クラブの会員皆さんの親睦を図るため、恵方三神社への「初詣」（バス旅行）を企画しました。皆さん、奮ってご参加ください。

- 日 程 来年1月8日（木）
- 行き先 岡山方面
（和気神社、最上稲荷、吉備津彦神社）
- 参加料 4,300円
- 申し込み方法
○市老連加入クラブ会員は各単老へ
○市老連未加入クラブ会員は市老連事務所へ
- 申し込み期限 12月15日（月）



【市老連事務所】
☎63-2099
9:00～16:00
※月・水・金のみ

案内 融資
勤労者に住宅資金を融資します

市内にお住まいの勤労者の皆さんが、市内に住宅の建築・購入などをされる際、「小野市勤労者住宅資金融資」をご利用いただけます。

市と近畿労働金庫が提携し、低金利で融資を受けることができます。返済の期間中は利率が変わらない固定金利で、資金計画が立てやすくなっています。

▼融資利率 固定金利年1・92%
▼融資限度額 2,000万円以内(新築・住宅購入・増改築とも)

▼融資期間 35年以内(新築・住宅購入・増改築とも)

▼受付期間 先着順で受け付けし、公募予定額に達した時点で締め切ります。

▼融資を受けられる方 次の①～⑥すべてに該当する方

①市内に居住して1年以上の方で、同一事業所に1年以上勤務している勤労者(事業主や家族従業員者は除く)、または市内に居住して1年未満の方や、現在、市外に居住されている方で、同一事業所に3年以上引き続き勤務

している勤労者
②市内に自己の住宅を建築(増改築を含む)または購入しようとする方
※住宅ローンの借り換えには利用できません。

③融資金の返済能力が十分にある方
④申し込み時の年齢が満20歳以上60歳未満の方(ただし、完済時の年齢が満76歳未満の方)

⑤市税を滞納していない方
⑥取扱金融機関の指定する保証機関の保証が受けられる方

▼担保 原則として融資する建物およびその土地に、第1順位の抵当権を設定します。

▼融資時期 取扱金融機関で決定しますが、原則、担保物件に抵当権を設定した後になります。

▼返済方法 融資の翌月から元利均等月賦返済となります。
(ボーナス償還併用も可能)
▼問い合わせ先 産業課商工振興係(☎③1928)
近畿労働金庫北播支店
(☎0795・23・5551)

案内 イベント
「スタンプリー(サンタのかくれんぼ)」開催

ひまわりの丘公園内にかくれたサンタの人形を探して5つのスタンプを集めると、お菓子をプレゼントします。

▼日時 12月20日(土)・21日(日)・23日(祝)10時～16時

▼受付場所 ひまわりの丘公園パークセンター

▼対象 小学生以下
▼参加料 無料
▼問い合わせ先 ひまわりの丘公園パークセンター(☎②1147)

案内 統計調査
平成26年工業統計調査を実施します

工業統計調査は、従業者4人以上のすべての製造事業所を対象に、12月31日時点で実施します。

▼目的 日本の工業の実態を明らかにする、統計法に基づく報告義務のある統計調査です。調査結果は、中小企業施策など、国や地方の行政施策に利用されます。

▼調査日 12月中旬から調査員が調査票記入のお願いに伺います。
▼問い合わせ先 産業課商工振興係(☎③1928)

募集 農業
農地の借受希望者を募集

農地中間管理機構(兵庫みどり公社)が農地の出し手と受け手との間に入り、農地の借受・貸付を促進する農地中間管理事業を活用しませんか。農地を借り受けるには、申し込みが必要です。

▼申し込み期間 12月5日(金)～来年1月5日(月)

▼申し込み方法 兵庫みどり公社のホームページで申込書をダウンロードし、メール、ファクスまたは郵送で申し込みください。
▼申し込み・問い合わせ先 (公社)兵庫みどり公社
(☎078・361・8114
☎078・361・8128)

案内 農業
農業委員選挙人名簿への登録を

農業委員会委員の選挙人名簿は、有権者からの申請に基づき毎年1月1日時点で、選挙資格を調査し作成します。

次の要件をすべて満たす有権者の方は来年1月10日(土)までに申請してください。

▼登録要件
①来年1月1日時点で、市内に住所を有する方
②満20歳以上の方(平成7年4月1日以前に生まれた方)

③10[㍊]以上の農地で、耕作の業務を営む方および、その同居の親族や配偶者で、年間おおむね60日以上耕作する方
※申請書は町役場を通じて配布します。(農業委員会にも設置)
※登録がないと今後1年間は農業委員会委員に関する選挙の投票やリコールができません。
▼問い合わせ先 農業委員会
(☎③2266)

案内 「コミュニティレストラン」が閉店します

平成20年4月にオープンした「太閤の渡し」が12月20日(土)をもって閉店することになりました。

同コミュニティレストランは、地元産小麦「ふくほの香」の普及、通学児童の見守りや地域住民の憩いの場の提供を目的に、地元河合地区の住民が中心となって運営してきました。

なお、閉店までの間、お食事された方を対象にささやかな感謝のサービスを実施しています。ぜひ、お立ち寄りください。



▼場所 太閤の渡し(新部町64番地の2 JR河合西駅前)
▼営業時間 10時～14時30分
※定休日・日曜・祝祭日
▼問い合わせ先
○太閤の渡し(☎⑥0066)
○地域交流推進課(☎③1027)

案内 ガーデニング
「花・ハーブ講習会」のお知らせ

NPO法人ひょうごグリーンスタッフによる「花・ハーブ講習会」を開催します。

▼来月1月の講習会
▼日時 ①1月9日(金)②1月20日(火)13時30分～15時

▼内容 アロマ美容保湿ジェルづくり

▼来月2月の講習会
▼日時 ①2月13日(金)②2月24日(火)13時30分～15時
▼内容 木の実を使ったクラフトづくり



農事組合法人きすみの宮農が、「第46回近畿地域農山漁村女性のつどい」(10月20日・滋賀県草津市で開催)で、近畿農政局男女共同参画優良事例表彰の近畿農政局長賞を受賞されました。
きすみの宮農では、農業経験のない女性を農業機械のオペレーターとして育成。今では農作業の基幹作業を担っています。また、組織運営全般に女性の視点で女性が働きやすい環境づくりに取り組み、女性の農業参画を推進し、地域農業の活性化につながったことが高く評価されました。
(産業課 ☎63-1928)

▼場所 白雲谷温泉ゆびか観光交流センター体験室(ゆびか隣接)
▼定員 各日20人
▼参加料 各日1,000円
▼持ち物 作品を入れる袋
▼申し込み方法 電話またはファクスで、住所・氏名・電話番号・希望の講習会をお知らせください。
▼申し込み・問い合わせ先 まちづくり課都市整備係
(☎③2182・☎③2614)



施設だより

児童館チャイコム

浄谷町 2859 (☎ ☎ 63-8588)

リズムに合わせて音楽であそぼう

楽器や音楽に合わせて、親子でスキンシップを図りませんか。

📅 12月8日(月) 10:30~11:30

🏠 児童館チャイコム 遊戯室

👁️ 歩行ができる1歳以上のお子さんと保護者

👤 80人(先着順)

💰 1家族100円

(市外の方は150円)

📖 講師:長島真登香さん(リトミック研究センター講師)

※児童館備え付けの申込用紙に記入のうえ、申し込みください。(ファクスも可)

白雲谷温泉ゆぴか

黍田町 1000-1 (☎ 70-0261 ☎ 70-0262)

「年末謝恩ガラガラ抽選会」開催

入浴ポイントを10ポイント集めたカードと抽選券1枚を引き換えます。1等の高級すき焼き用お肉のほか、素敵な賞品を用意しています。ぜひ、ご参加ください。

📅 12月10日(水)~14日(日) 10:00~21:30

「冬至の柚子湯」でぽかぽかに

12月22日(月)の冬至の日は柚子湯で温まりませんか。

今年も柚子と一緒に柑橘類の王様「晩白柚」も浮かべます。

年始に干支石鹸をプレゼント

1月2日(金)・3日(土)は各日先着500人に干支石鹸をプレゼントします。

1月2日(金)~4日(日)は23:00まで営業。(最終受付22:30) 12月31日(水)・1月1日(木)は休館します。

🕒 営業時間 10:00 ~ 22:00 (最終受付 21:30)



児童館チャイコム予定表(12月)

【ふれあいタイム】月~金(11:00~11:30) 遊戯室

【つどいの広場】月・金・土(10:00~15:00) 集会室



日/曜日	《遊戯室》11:00~11:30 ふれあいタイム・パパサタサロン等	《集会室》10:00~15:00 つどいの広場・エコ工作等
12/1(月)	親子で自由あそび	おいしくもぐもぐ(10:30~)
2(火)	選んで遊ぼうコーナーあそび	
3(水)	にこにこ子育て相談(9:45~11:00)	—
4(木)	みんなであそぼうリズムにのって	
5(金)	親子で自由あそび	クリスマスグッズを作ろう(10:30~)
6(土)	パパサタサロン「クリスマスグッズを作ろう」	エコ工作を楽しもう
7(日)	親子で自由あそび	
8(月)	リズムに合わせて音楽であそぼう(10:30~11:30)※申込者対象	親子で自由あそび
9(火)	みんな一緒にお話聞こう(読み聞かせ)	
10(水)	みんなで体操1.2.3	—
11(木)	みんなであそぼうリズムにのって	
12(金)	親子で自由あそび	ふれあいマッサージ(10:30~)※申込者対象
13(土)	パパサタサロン「作ってあそぼう」	エコ工作を楽しもう
14(日)	親子で自由あそび	
15(月)	みんなで祝いハッピーバースデーとお楽しみクリスマス会(10:30~11:30)	12月生まれのお友だち集まれ!(9:45~10:15)
16(火)	みんな一緒にお話聞こう(読み聞かせ)	
17(水)	みんなで体操1.2.3	—
18(木)	掲示板に表示する作品づくり	
19(金)	親子で自由あそび	0歳児・ほのぼのひろば(10:30~)
20(土)	お話をしよう(読み聞かせリーダー)	
21(日)		
22(月)		
23(火)		エコ工作を楽しもう
24(水)	親子で自由あそび	
25(木)		
26(金)		
27(土)		おしゃべりタイム(10:30~)
28(日)		—
29(月)		
30(火)		
31(水)		休館日

(都合により変更する場合があります)

わらべうたは子育ての味方

0歳児対象の講座で、子育ての知恵がたくさんつまったわらべうたを歌いながら、親子でスキンシップをとり、最後には集団あそびへと展開。

親子の笑顔がたくさんあふれ、ゆったりとした時間を過ごすことができました。

(10月21日)



図書館

中島町 64 (☎ 62-0456 ☎ 62-0606)

クリスマスおすすめ絵本バックを貸出



12月1日~25日まで、クリスマスに おすすめの絵本3冊を1パックにして貸し出します。

どうぞご利用ください。

ぬいぐるみのお泊まり会【要申込】

📅 12月13日(土) 14:00~14:30

🏠 図書館1階お話の部屋

👁️ 図書館カードを持っている幼児

💰 無料

👤 20人(先着順)

※1日から、カウンターで受け付けます。当日は、ぬいぐるみはひとり1体のみ持参ください。

12月6日、7日は臨時休館

12月6日(土)、7日(日)は小野ハーフマラソン2014開催にともない休館します。

※第4火曜(23日)は開館します。

「ビブリオバトル」出場者募集

ビブリオバトル(知的書評合戦)でおすすめの本を紹介してみませんか。観覧者もお待ちしています。

📅 12月20日(土) 15:00~16:00

🏠 図書館研修室①

👤 5人(発表時間は1人5分)

📖 発表テーマ「冬」

📅 12月1日(月)~13日(土) ※カウンターで申し込みください。観覧者は申し込み不要。

お話会(12月)

13日(土) 14:00~・14:40~

20日(土) 10:30~

21日(日) 15:00~ **E**

27日(土) 14:00~・14:40~

※ **E** は「英語でお話会」

赤ちゃんタイム(12月)

小さなお子さん連れでも、気兼ねなく本が選べる時間帯です。

乳児用カート、授乳室などもあります。

20日(土) 10:00~12:00

11・25日(木) 10:00~12:00
16:00~17:00

休館日のお知らせ

12月6日(土)・7日(日)・29日(月)~1月3日(土)

あお陶遊館アルテ

栗生町 1816-7 (☎ ☎ 66-7789)

「冬期陶芸教室」の受講生を募集します

📅 来年1~4月(毎週1回・全12回)

※来年1月6日(火)から順次開講します。

👁️ 初心者教室:高校生以上の方で、基礎的な技術をマスターしたい方

中級者教室:初心者教室を修了された方

ろくろ教室:当館の教室を2回以上受講され、電動ろくろに挑戦したい方

📅 12月18日(木)

短期講座生募集~ひな人形づくり~

📅 来年1月16日(金) 13:30~16:00
※絵付けは、来年1月30日(金)(希望者のみ)

👤 15人

💰 1,000円 (市外の方は1,500円)

📅 12月25日(木)

※各教室・講座の申し込みは、あお陶遊館アルテ窓口で申し込みいただくか、住所・氏名・電話番号・冬期陶芸教室希望コース/短期講座ひな人形づくり希望と記入のうえ、ファクスで申し込みください。送信後は、確認の電話をしてください。

※応募者多数の場合は抽選。各教室・講座とも申込者が3人以下の場合は開講しません。

ひなまつりに向けて、手づくりのひな人形を作りませんか。



おの夢館(播州カフェ)

上本町 94・商店街内 (☎ ☎ 63-2126)

「うつわ作品展」を開催

とうせいがま 踏青窯(河合

西町)主宰の堀井忠彦さんによる作品展。

お茶碗やマグカップなどの展示・販売を行います。

📅 12月1日(月)~27日(土) 13:00~17:00

※水曜・年末年始休館





施設だより

うるおい交流館エクラ INFORMATION

指定管理者 NPO 法人 北播磨市民活動支援センター
中島町 72 番地 (☎62-5080・FAX 62-2400)

12 月の休館日 24 日 (水)

市制 60 周年記念事業

大阪音楽大学吹奏楽団コンサート

平成 27 年

1 月 11 日 (日) 14:00 開演

新春を彩る、華やかな迫力ある吹奏楽サウンドをお楽しみください。



- ◆場 所 エクラホール
- ◆料 金 800 円 ※指定席
(友の会、高校生以下 500 円)
- ◆発売日 【友の会】11 月 29 日 (土)
【一 般】12 月 6 日 (土)

クリスマススペシャルコンサート vol.2

12 月 20 日 (土) 12:00 開演

公募により集まった市民グループが、魅力いっぱいの音楽やパフォーマンスを繰り広げます。(ハンドベル・マジック・アカペラなど)

- ◆出 演 公募により決定した市民グループ 16 組
- ◆場 所 ハートフルサロン
- ◆料 金 無料 ※全席自由



エクラ de ブラスアンサンブル 2014

12 月 13 日 (土) 13:00 開演

- ◆出 演 市内の中学、高校 4 校の吹奏楽部
- ◆場 所 エクラホール
- ◆料 金 無料 ※全席自由



■年末年始の休館日のお知らせ■

12月31日(水)～1月3日(土)

ガル・コンサート

『オカリナデュオ揺-YURA-コンサート』

平成 27 年

2 月 21 日 (土) 14:00 開演

澄み渡るような優しいオカリナの音色が、心いっばいに響き渡ります。

- ◆出 演 揺-YURA-(オカリナデュオ)
岡崎泰正 (ギター)
田中良太 (パーカッション)

- ◆場 所 エクラホール
- ◆料 金 800 円 ※全席自由
(友の会 500 円)
- ◆発売日 12 月 13 日 (土)



●男女共同参画センター●

シニアのための知って得する！
こころとからだ健康の秘訣☆

誰もが気になる健康の話。「こころ」も「からだ」もいきいきと暮らすための情報満載の講座(2回連続)です。

① 平成27年1月23日(金) 10:00～12:00

- ◆講 師 中井英子さん
(北播磨総合医療センター看護部次長)

② 平成27年1月30日(金) 10:00～12:00

- ◆講 師 栗木 剛さん
(mottoひょうご事務局長)
- ◆定 員 20 人 (先着順)
- ◆場 所 中会議室
- ◆参加料 無料

申し込み・問い合わせは ☎62-6765 まで

小野市民会館

王子町 806・1 (☎63-1020・FAX 63-1138)

「小野名画劇場」開催

📅 12月20日 (土)

💰 当日券700円

※小野シネマゴールドカード提示の方は無料

「上意討ち 拝領妻始末」

① 10:00～

② 15:10～

1967年・日本
監督：小林正樹／出演：
三船敏郎、司葉子ほか



「フィラデルフィア物語」

① 13:00～

② 17:40～

1940年・アメリカ
監督：ジョージ・キューカー
出演：ケイリー・グラント、キャサリン・ヘプバーンほか



小野シネマナビ(1月)開催

📅 来年1月17日 (土)

💰 当日券800円

※小野シネマゴールドカード提示の方は500円

「ぼくたちの家族」

① 10:00～

② 13:00～

③ 15:30～

2013年・日本
監督：石井裕也／出演：妻夫木聡、原田美枝子ほか



好古館

西本町 477 (☎ 63-3390・FAX 63-3462)

企画展「小野市 60 年の歩み写真展」



市役所新庁舎竣工式 (昭和39年)

小野市制60周年を記念して、小野市が誕生してからの歩みを写真を中心に紹介します。

📅 来年2月1日 (日) まで
9:30～17:00

※月曜・年末年始休館

📍 好古館2階展示室

💰 高校生以上200円、小・中学生100円 (ココロンカード持参の小・中学生は無料)

12 月 8 日 (月) 前売券発売開始 「関西フィルハーモニー 管弦楽団コンサート」開催

市民と関西フィルハーモニー管弦楽団のコラボレーションによるコンサートを開催します。

📅 来年2月15日 (日)

15:00開演 (14:30開場)

💰 一般 2,000 円、大学生 1,000 円、小・中・高校生 500 円
(全席自由・当日券は各 500 円増)

※一時保育あり (1歳～就学前・先着 20 人・申し込みは 1 月 30 日 (金) まで)

【前売券販売場所】

市民会館、好古館、図書館、市内各コミセン

【プログラム】

関西フィルと一緒に演奏しよう吹奏楽団との共演／ピアノコンチェルト／関西フィルと一緒に歌おう合唱団・児童合唱団との共演など

コミセンおの

王子町 806・1 (☎63-1020・FAX 63-1138)

クリスマスイルミネーションなどを開催

◆イルミネーション◆

📅 12月25日 (木) まで
17:30～20:30

📍 コミセンおの周辺

◆コンサート◆ (入場無料)

📅 12月6日 (土)・13日 (土)・21日 (日) 18:30～20:00

📍 コミセンおの コミュニティホール

◆イルミネーションフォトコンテスト◆

📅 来年1月9日 (金)

📍 【応募条件】コミセンおの周辺のイルミネーションをテーマにした写真／四つ切またはワイド四つ切 (デジタルカメラによる写真は A4 サイズ以上)／組み写真不可

【申し込み方法】コミセンおのへ持参または郵送 (作品の裏に画題・住所・氏名・年齢・連絡先を書いた紙を添付)
※詳しくはチラシをご覧ください。

小野陣屋まつりに出店・出演しませんか

小野陣屋まつり (来年3月7日・8日開催) への出店者、出演者を募集しています。

📅 12月1日 (月)～来年1月31日 (土)

◆出店者◆

📅 3月7日 (土) 11:00～・8日 (日) 10:00～

◆出演者◆

📅 3月8日 (日) 10:00～15:00
※詳しくは、コミセンおの備え付けの募集要項をご覧ください。

市民ギャラリー展示案内

▶ 「墨彩画八人展」 (墨彩画八人)
12月1日 (月)～13日 (土)

▶ 「私のあゆみ」 (木和田桃加)
12月15日 (月)～27日 (土)



ま ち の 話 題

まちの特派員による取材記事などを紹介



左=市民会館周辺(詳細は32ページ) 中央=うるおい交流館エクラ 右=白雲谷温泉ゆびか



駅舎も光輝く

JR 加古川線沿線の駅舎にもイルミネーションが輝いています。



主催：河合地区地域づくり協議会

小野町



主催：きすみのまちづくり協議会

青野ヶ原



主催：河合地区地域づくり協議会

粟生



主催：あお陶遊館アルテ

市場



主催：黍田町子ども会

スポーツ

各種大会で輝かしい成績

全国障害者スポーツ大会「長崎がんばらんば大会」で八木光恵さんが優勝するなど、市民の皆さんが各種大会で活躍されました。(成績は敬称略)

第69回国民体育大会「長崎がんばらんば国体」 10月12日～22日(長崎)

少年女子B 陸上1500 ㍓	田中希実(小野南中3年)	4位(4分23秒94)
少年男子A 競泳400 ㍓個人メドレー	藤原秀朗(須磨学園高3年)	予選
少年女子 バレーボール	田口綾華(兵庫大須磨ノ浦高3年)	1回戦
成年女子 ボウリング	中上佐代子(本町)	それぞれ予選
※団体(4人・2人チーム)・個人		

第14回全国障害者スポーツ大会 「長崎がんばらんば大会」11月1日～3日(長崎)

砲丸投(陸上)	八木光恵(黒川町)	優勝(2㍓3㍓)
100 ㍓(陸上)	山下幸司郎(万勝寺町)	8位(13秒34)
200 ㍓(陸上)	〃	8位(27秒60)

第45回 ジュニアオリンピック陸上競技大会 10月31日～11月2日・日産スタジアム(神奈川)

3000 ㍓(中学3年)	田中希実(小野南)	3位(9分23秒58)
200 ㍓(中学3年)	榎 真菜(小野南)	6位(25秒24)

第38回 兵庫県小学生陸上競技大会 10月19日・ユニバー記念競技場(神戸)

【優勝】			
6年男子100 ㍓	西尾晃太(小野)	12秒17	※予選で兵庫小学新記録・大会新記録(12秒09)
男子共通80 ㍓H	浅田仁太(来住)	12秒28	
6年女子100 ㍓	藤原采音(小野)	13秒25	※予選で兵庫小学新記録・大会新記録(12秒95)
女子共通80 ㍓H	松永朋子(小野)	12秒71	※兵庫小学新記録・大会新記録
6年女子走高跳	大坂谷明里(小野)	1㍓30㍓	
6年女子走幅跳	松尾風奈(来住)	4㍓45㍓	
男子共通4×100 ㍓	小野(植濃峻基・西尾晃太・小野兼太郎・近藤空)	50秒84	
女子共通4×100 ㍓	小野(西尾羽菜・藤原采音・大伏可純・松永朋子)	53秒88	

広報アドバイザー 佐野允彦の「おの歴史散歩」

vol.52

「城下町」への憧憬やまづ 市制60周年記念でたどる

今月は小野市制60周年記念(1日に式典)。本市の直接的なルーツは、江戸時代の小野藩であろう。陣屋が構えられ、町場が整備された。小野の町は陣屋を核にした「陣屋町」だ。それなのに、小野を「城下町」とする情報・資料が氾濫している。単に誤解、曲解でなく、市民の「城下町」への憧憬を感じさせる。憧憬の背景を探ってみよう。

◆城持ち大名から陣屋大名に◆

小野藩主・一柳家の歴史を簡単にたどる。藩祖・直末は天正17(1589)年、秀吉から5万石を賜り、美濃・輕海城主となる(翌年戦死)。弟・直盛は関ヶ原合戦の功で1601年、5万石を領し、1636年まで伊勢・神戸城主であった。ここが一柳家栄光の時代だった。

直盛は同年、加増され、伊予・西条6万8千石に移封されるが、途中で病没。直盛の遺領は三子に分割され、1643年、直次は播磨・加東郡に1万石を得て、敷地に陣屋を置いた。これが小野藩の誕生だ。

幕藩体制が確立し、所領の石高などで大名が格付けされ、おおむね3万石以下の大名は城を構えることができなかった。いわゆる城持ち大名に対する無城大名で、陣屋を藩の政



上=『小野旧藩誌』の付録の「一柳城下地図」(一部)
下=小野藩陣屋跡に建つ小野小学校(西本町)

庁、藩主の居所とした。城と陣屋は明確に別物で、当然のことながら城下町と陣屋町も異なることをおわかりいただきたい。

敷地陣屋(大部小学校付近)は先代・直家の飛び地支配のための代官陣屋だったため、おそらく規模が小さく、要害の地でもなかったのだろう。直次は1653年、陣屋を小野

に移す。いまの小野小学校あたりだ。場所は台地上で、北は大池と西に続く深い谷筋、南と西は断崖、東は3か所の池と谷筋によって遮られた要害の地であった。土塁(石垣)を築き、用水・堀を巡らし、喰い違い虎口の大手門を構えた。この陣屋を核にした「陣屋町」について、好古館は「3万石以上の城持大名の城下町に匹敵するほどの要素を秘めている」と評価する。

◆「一柳の城の跡」と歌う◆

小野は「陣屋町」なのに城下町とした最初の資料(管見の限り)は、幕末の文書と見られる「一柳土佐守領分書上帳」(『小野市史第5巻』所収)。そこでは小野町を「一柳土佐守殿城下」としている。「小野」城下町」を広く世に広めたのは、昭和14年刊行の『小野旧藩誌』の付録の「一柳城下地図」であろう。これは「小野市誌」(昭和44年刊)にも引き継がれ、広く流布した。

「二つ柳の城の跡 由緒も深い丘のうえ」と歌う小野小学校の校歌も卒業生を中心に市民に城のイメージを植え付けたことだろう。旧制小野中学校出身の詩人で朝日新聞記者



佐野允彦(さの・まさひこ)
元朝日新聞記者。2010年7月から小野市学術政策員。日本の都市の大半は、城下町をルーツとする。だからこそ多くの日本人の琴線に触れ、小柳ルミ子の「わたしの城下町」がヒットしたのだ。私の故郷も、もとは城下町だった。

だった坂本遼の作詞で、1962年に制定された。坂本は歴史や環境を調査した上で作詞したというから、城でなく陣屋であるとかあった上で「二つ柳の城の跡」としたのだろう。小野の歴史に正しい理解を持っていくはずの市教委幹部もかつて「小野藩一柳家の城下町としても栄え」とあるシンポジウムのあいさつで述べたことがある。中学校の副読本も「城下町」だった(最新版は訂正済み)。小野陣屋まつりを取材した記者さえ記事に城下町と書いていた。

一般的には城も陣屋も一くりにして殿様の居所を「城」と呼び、陣屋の町であっても「城下町」と言い慣わしてきただけのこともかもしれない。しかし、陣屋を城と呼びたい領民・市民の心情には「おらが殿様は城持ち大名であってほしい」という願望が底流にあるように思う。



ま

ち

の

話

題

まちの特派員による取材記事などを紹介



熊野神社 賑わう秋祭り

熊野神社秋例大祭があり、近隣各町のみこしが町内を巡行した後に、宮入りしました。王子町では、法被を着た年長児から中学生までの子どもたちが参加してみこしをかつぎ、太鼓の音とともに町内を巡りました。熊野神社では、高学年児童による奉納相撲が行われていました。天候にも恵まれ、神社周辺はたくさんの人出で、賑やかな行事となりました。

(大部小学校区 S.Mさん)

第41回小野市美術展の入賞者決まる

絵画、書道、写真、彫塑・工芸の4部門184点(入賞・入選)の作品を展示する第41回小野市美術展を、10月30日から11月2日まで伝統産業会館で開催しました。また、特別展として、11月8・9日に上位6賞の作品をうるおい交流館エクラでも展示しました。

■問い合わせ先 いきいき社会創造課(☎63-2445)

- 市議会議長賞(書道)「樹」藤原さつき(住吉町)→①
- 教育長賞(写真)「寒さに耐えて」石田泰彦(育ヶ丘町)→②
- 商工会議所会頭賞(絵画)「季節の中で」坂口千鶴(天神町)
- 商工会議所会頭賞(書道)「吹笛」寺田西香(大島町)
- 美術協会会長賞(彫塑・工芸)「晩秋」谷口延久(王子町)

※市内在住の上位入賞者のみ紹介(敬称略)



中番小 福祉学習で手話

中番小4年生21人は、廣岡久美さん(手話講師)をお招きして福祉学習に取り組みました。難聴の方への接し方や伝え方、実際に補聴器を耳につけてどんなふうに聞こえるか、口の形だけで伝えることの難しさを体験していました。最後に、手話で挨拶を教してもらい、子どもたちは先生のまねをしながら覚えていました。次回は、指文字を使ったカルタ取りに挑戦です。

(中番小学校区 小林夕子さん)



下東条西 園児が募金のお願い

下東条西保育所の月組27人が、イオン小野店の3か所の入り口に分かれて、募金活動をしました。小雨の降る肌寒い中、子どもたちはおの社協戦士ウイングレッドと一緒に元気いっぱい「赤い羽根の共同募金お願いします!」と行きかう人をお願いしていました。足を止め募金していただいた方には、赤い羽根と子どもたちの笑顔をお渡ししました。

(中番小学校区 小林夕子さん)



いちば かしも参加! いちばふれあいの祭典

コミセンいちばで、「ふれあいの祭典」が開かれ、今年は展示や発表以外に、初の試みとなる「かし祭り」が行われました。昔懐かしい田園風景を再現しようとファミリーやグループなど3つの部門に合わせて24体が出展。人気のゆるキャラやディズニー映画の主人公も登場し、懐かしくも賑やかな田園風景となっていました。好評なら来年以降も続けて行きたいとのことです。

(市場小学校区 赤井明美さん)



河合小 10/8 火が付いたよ

河合小の5年生46人を対象に、自然学校事前学習の出前講座がありました。県立南但馬自然学校の講師を招いて、ロープワークと火起こしを体験。火起こし器を使った火起こしの体験では、煙は出るもののなかなか火がつかません。2人で一緒に押したり、リズムよく掛け声をかけたり、台を抑えたりして、火が付いたときは歓声が上がり、とても嬉しそうでした。

(河合小学校区 K子さん)



河合小 10/1 河合小中合同で ふれあい人権コンサート

河合小体育館で、「ふれあい人権コンサート」がありました。障がいのある人がつづる詩に曲をつけて歌う「わたぼうし音楽祭」で大賞を受賞するなどオリジナル曲を中心に活動するバンド「リラックス」のライブを鑑賞しました。生徒は、「作詞された方の話も聞け、歌詞の思いが伝わり感動した」と話していました。最後は、みんなで「翼をください」を合唱。心温まる時間を過ごしました。(河合小学校区 A.Tさん)



来住保 9/4 メダルに ニコニコ

来住保育所で運動会がありました。全園児187人の「ウキウキパレード体操」から始まり、祖父母や親子で参加できる競技もありました。年長さんのマーチングもかっこよく決まり、最後は「世界は好きであふれている」の曲に合わせ、「パンパン パンパン 膝・肩・上 揺れて♪」と踊りました。保育士手作りの「がんばったね」メダルを首にし、ニコニコの園児たちでした。(来住小学校区 K.Tさん)



小野東 10/24 お母さん、給食おいしい?

子どもたちがいつも食べている給食を、オープンスクールの日に、保護者と一緒に食べました。メニューは、「ご飯」「さつま煮」「ひじきと大豆の炒め煮」。嫌いなメニューの時はお箸が進まない子どもたちも、この日はもりもり食べていました。保護者らは「学校で食べる給食なんてもう何年ぶりか」と懐かしい気分と味に浸りながら子どもたちと楽しい給食の時間を過ごしていました。

(小野東小学校区 高田倍代さん)



きすみの 10月初旬 咲き誇るソバの花

10月初旬、今年もきすみの地区(来住・下来住町)の農地(約11㌔)で、ソバの花が咲き誇り、真っ白い可憐な花は、まるで絨毯を敷き詰めたような風景をかもし出しました。ソバは11月中旬に収穫され、地元の人たちで運営するコミュニティレストラン「ぶらっときすみの」で手打ちそばとして提供されます。風味豊かな新ソバをぜひご賞味あれ。

(来住小学校区 宮脇京子さん)



好古館 ~11/16 義経が歩いた地域展

市場地区の古代・中世の様子を紹介する特別展が、好古館で開催されました。檜山古墳群や焼山古墳群から出土した土器や馬具、「播磨国風土記影印本」や旧室山のお堂の阿弥陀坐像などが展示。また、写真パネルでは「義経の腰掛け石」や「山田町舟付五輪塔」、「夜泣きの白拍子さん」など地域の歴史的な場所を紹介したコーナーもありました。

(下東条小学校区 藤原登代子さん)

ふれあい 広場

学校・園だより

市内小学校 5 年生 脳を鍛え、夢と希望をかなえよう

10 月 29 日に、東北大の川島隆太教授による講演会などが、うるおい交流館エクラであり、市内の小学校 5 年生が参加しました。(関連記事 16 ページ)

講演では、光トポグラフィーという装置を使って前頭前野が働いている様子を確認する実験を児童らが体験。漢字の書き取りや音読、コミュニケーションをすることで、前頭前野の部分が青色から赤色に変わる（働いているということ）様子を熱心に見ていました。児童は、「どうすればたくさん記憶できるのか」などと川島教授に質問していました。



小野保育所

らん♡らんバスの乗り方を紙芝居で

コミュニティバス「らん♡らんバス」の乗り方教室が 10 月 21 日にありました（同月 16・21 日の 2 日間で 5 つの保育所で実施）。小野保育所では、4 歳児 64 人が参加し、紙芝居形式で、バスの乗降の仕方やマナーについて学んだり、らん♡らんバスにまつわるクイズに答えたりしました。また、実際にバスに乗り込み、優先席や降車ボタンがどこにあるか運転手から質問されると、園児らは、元気いっぱいに「あそこ」と指さしていました。

この取り組みは、広報おの 9 月号で紹介した「らん♡らんバスの塗り絵制作」に協力された 5 園で実施しました。



古川町 1歳4か月
たじり ゆうと
田尻 悠翔ちゃん
わがままゆうちゃん♡
ダイスキ♡
(父 翔治さん、母 智沙翔さん)



敷地町 1歳4か月
みしま はやと
三島 勇人ちゃん
やんちゃで甘えん坊。
わが家の将軍様です。
(父 将志さん、母 里奈さん)



大島町 1歳4か月
ひろた りょうり
廣田 匠利ちゃん
4人姉兄の末っ子♡
大きくな～れっ!!
(父 亮介さん、母 優子さん)



大島町 1歳4か月
かみおく けんと
上奥 空翔ちゃん
くうと大好き♡
いっぱいあそぼうね♡
(兄 航大くん、姉 ここねちゃん)



神明町 1歳4か月
にしむら わく
西村 湧久ちゃん
沢山笑顔をありがとう。
大好き♡♡
(父 玲央さん、母 亜弥さん)



曾根町 1歳4か月
いのさき ゆいり
殿崎 結琳ちゃん
♡元気いっぱい優しい
子に育ってネ♡
(父 泰三さん、母 佐枝子さん)



丸山町 1歳4か月
かわむら まりん
川村 真凜ちゃん
お外大好き!
毎日たくさん遊ぶうね♡
(父 亮沢さん、母 結子さん)



王子町 1歳4か月
きしもと まさと
岸本 真翔ちゃん
姉弟仲良く元気に育っ
てね♡大好き♡
(姉 望夢ちゃん)



黒川町 1歳4か月
くわむら とわ
桑村 音羽ちゃん
スクスクと元気いっぱい
育ってね♡
(父 聡さん、母 和佐さん)



小田町 1歳4か月
まるやま かなと
丸山 海那人ちゃん
笑顔いっぱい元気いっ
ぱい遊ぶうね♡
(兄 煌翔くん、姉 莉奈さん)



わが家のアイドル

平成 25 年中に生まれられたお子さんを紹介しています。
(毎年 1 月号に募集記事を掲載、2 月に募集を締め切っています)

フラッシュバック 「広報おの」

平成 16 (2004) 年 12 月の「広報おの」紙面



平成 16 年 12 月に市制 50 周年を迎え、うるおい交流館エクラの竣工式とあわせて記念式典を開催(17 年 3 月)しました。

当記事は、完成間近のうるおい交流館エクラを紹介したもので、芝生広場周辺に設置したモニュメントの制作過程を写真で説明しています。

モニュメントのタイトルは「夢、飛翔」。市民と行政との協働を鎖状の 2 つの輪(和)で表現しています。



おの楽らく元気だより

みんなで外出するのが楽しみ 小東みち子さん(83 歳・福住町)

縁があって、小規模多機能型居宅介護施設を利用しています。この施設は通いながら、泊まりたい時は泊まることもできる便利な施設。約 1 年半利用して、最近は慣れてきたので、自宅が 2 つあるような感じです。娘も時々、顔を見に来てくれるのでうれしいです。

また、いろいろな人と話をしたり、他の利用者や職員の方と一緒に、回転ずしやデザートを食べに行くイベントに参加したりして楽しんでいます。さらに、髪の毛のカットも美容師さんが来てしてくれるので助かります。

これからも続けて利用していきたいと思います。



小規模多機能型居宅介護事業所ふなき(船木町)で

休日救急当番医/平日時間外内科系救急当番医

診療時間 18:00～21:00(日曜・祝日は9:00～18:00) 最新情報はhttp://www.onokato-med.or.jp/

Sun	日	Mon	月	Tue	火	Wed	水	Thu	木	Fri	金	Sat	土
		12/1 Dec	2	3	4	5	6						
		平井小児科・アレルギー科医院 黒川町 ☎63-2228	加東市民病院 加東市家原 ☎0795-42-5511	森下クリニック 加東市社 ☎0795-42-0024	栄宏会小野病院 天神町 ☎62-9900	柏木医院 船木町 ☎67-0199	土井病院 復井町 ☎66-2119						
7		8	9	10	11	12	13						
内科 嬉野診療所 加東市山国 ☎0795-42-8477 外科 松原メイフラワー病院 加東市藤田 ☎0795-42-8851	坂本医院 加東市上中 ☎0795-42-6660	加東市民病院 加東市家原 ☎0795-42-5511	田淵医院 加東市新町 ☎0795-48-0160	兵庫青野原病院 南青野 ☎66-2233	緑駿病院 復井町 ☎66-2020	柏木医院 船木町 ☎67-0199							
14		15	16	17	18	19	20						
内科 山口内科医院 本町 ☎64-0202 外科 岡村医院 敷地町 ☎62-4300	依藤診療所 本町 ☎63-0028	加東市民病院 加東市家原 ☎0795-42-5511	曾野医院 加東市東古瀬 ☎0795-42-6299	育が丘クリニック 檜山町 ☎62-8112	青山医院 加東市吉井 ☎0795-46-0321	依藤診療所 本町 ☎63-0028							
21		22	23	24	25	26	27						
内科 井上医院 加東市沢部 ☎0795-42-1190 外科 総合医療センター 市場町 ☎88-8800	岡田内科医院 市場町 ☎62-7366	内科 加東市民病院 加東市家原 ☎0795-42-5511 外科 山形整形外科 加東市上中 ☎0795-42-3215	復井診療所 復井町 ☎66-7318	育が丘クリニック 檜山町 ☎62-8112	東条診療所 加東市新定 ☎0795-46-0048	ますむら医院 加東市上滝野 ☎0795-48-0704							
28		29	30	31	1/1 Jan	2	3						
内科 平井小児科・アレルギー科医院 黒川町 ☎63-2228 外科 加東市民病院 加東市家原 ☎0795-42-5511	桂 医院 加東市大門 ☎0795-43-0252	内科 兵庫青野原病院 南青野 ☎66-2233 外科 福岡クリニック 神明町 ☎63-1600	内科 栄宏会小野病院 天神町 ☎62-9900 外科 栄宏会小野病院 天神町 ☎62-9900	内科 やすらぎの森診療所 加東市新定 ☎0795-40-8100 外科 育が丘クリニック 檜山町 ☎62-8112	内科 育が丘クリニック 檜山町 ☎62-8112 外科 加東市民病院 加東市家原 ☎0795-42-5511	内科 加東市民病院 加東市家原 ☎0795-42-5511 外科 兵庫青野原病院 南青野 ☎66-2233							
4		5	6	7	8	9	10						
内科 まつい子どもクリニック 敷地町 ☎63-7366 外科 加東市民病院 加東市家原 ☎0795-42-5511	ますむら医院 加東市上滝野 ☎0795-48-0704	加東市民病院 加東市家原 ☎0795-42-5511	松尾内科 黒川町 ☎64-0880	小島クリニック 王子町 ☎64-2727	清水内科クリニック 敷地町 ☎62-1005	東条診療所 加東市新定 ☎0795-46-0048							

※総合医療センター：北播磨総合医療センター

❗ 小児（15歳以下）は、事前に医療機関に問い合わせたうえ受診してください。

※当番医は変更することがありますので、新聞、消防テレホンサービス（☎63-7119）または、消防署（☎63-0119）で確認してください。

北播磨小児救急輪番について

「北播磨県民いきいき情報」
(http://kitaharima-ikiiki.com/kyukyuiro/index.html)
をご覧ください。消防署（☎63-0119）へ問い合わせください。

健康診査・教室など(健康課 ☎63-3977)

4か月児健診 平成26年8月生まれの乳児
12月22日(月) 13:00～14:30 [保健センター]

1歳6か月児健診 平成25年5月生まれの幼児
12月 8日(月) 13:00～14:30 [保健センター]

3歳児健診 平成23年10月生まれの幼児
12月 9日(火) 13:00～14:30 [保健センター]

7か月児教室 平成26年5月生まれの乳児
12月18日(木) 10:00～11:15※[保健センター]

2歳児教室 平成24年12月生まれの幼児
12月16日(火) 9:30～11:00※[保健センター]

※教室には、開始時刻までにお越しください。
○各教室・健診にお越しの時は、母子健康手帳をご持参ください。

母子健康手帳交付 平日(8:45～17:15)、健康課窓口で行います。妊娠届出書(または妊娠連絡票)と印かんを持参ください。
妊婦健康診査助成券(上限75,000円分)をお渡しします。

ねこのひきとり 月1回実施します。ひきとりを希望される方は、健康課(☎63-3977)へご連絡ください。

各種相談【予約制】加東健康福祉事務所

HIV(エイズ)抗体検査・肝炎ウイルス検査・相談 ☎0795-42-9436 12月4日(木)・18日(木) 13:30～14:20 ※無料・匿名で受けられます

こころのケア相談 ☎0795-42-5111(代) 12月25日(木) 13:15～

思春期・ひきこもり相談 ☎0795-42-5111(代) 12月11日(木) 13:15～

専門栄養相談(食事療法が必要な方の相談) ☎0795-42-9365 12月5日(金)、来年1月9日(金) 13:30～15:00